

報道関係者各位

2018年9月13日

## 海外ホームステイ体験で踏み出す異文化理解の第一歩 国際交流参加の小中学生から体験を聞く会 開催 子ども目線で世界を体感、自分と日本を再発見

「ことばと人間」をテーマに多言語の自然習得と多国間交流を実践している、一般財団法人 言語交流研究所・ヒッポファミリークラブ（本部／東京都渋谷区、代表理事／鈴木堅史、以下「ヒッポファミリークラブ」）は、9月24日（月・祝）、「2018年ヒッポファミリークラブ青少年交流報告会」を開催します。このイベントは毎年、海外交流プログラム終了後におこなっているもので、今回は2018年7月、8月の交流から帰国した関西地区の青少年会員（小中学生32人、大学生7人）と引率者が体験談を発表します。約220人の会員が集まり、アメリカ、ロシア、台湾、韓国でのホームステイ体験に参加した小中学生と、上海での野外キャンプに参加した大学生を囲みます。

ヒッポファミリークラブの海外交流プログラムは、国や文化、習慣、ことばの違いを超えて、どんな人にも心を開くことを目的としています。小学5年生以上の子もたちが、約10日間から1か月、現地の家庭に一人でホームステイをし、家族の一員となって日常生活を体験することで、より身近に異文化を感じ、自分で考え行動する力を育てます。

当日は、小中学生が中心となって、感性豊かな子ども目線で自身の成長や発見について話します。日本を飛び出し、異文化理解の第一歩を踏み出した子どもたちの可能性を感じていただきたいと考えています。

### 開催概要

■日時：2018年9月24日（月・祝）14:00～16:30

■場所：大阪ビジネスパーク MID タワー20階ツイン 21 会議室  
（大阪府大阪市中央区城見 2-1-61）

### ■内容：

- ホームステイ国別グループ発表（1グループ約15分）  
アメリカ、ロシア、台湾、韓国、上海の5カ国に渡航した参加者が国別にグループを組んで発表します。
- 来場者を交えた談笑タイム（約15分）  
グループ発表の15分には入りきらなかったより詳しいエピソードを来場者を交えた約10人のグループで輪になって話します。
- 有志による発表（約15分）  
談笑タイムで話したエピソードを有志が全体に向けて発表します。



発表の様子



談笑タイムの様子

### 【報道関係お問い合わせ先】

一般財団法人 言語交流研究所・ヒッポファミリークラブ 広報担当 TEL:03-5467-7041

## 今回の帰国者が参加した海外交流プログラム情報

### ◆アメリカ

1981年の創業時から続くヒッポファミリークラブの代表的な海外交流プログラム。今年は、中学生 133人（うち関西から14人）が9州にわかれ、約1か月間のホームステイを体験した。

### ◆ロシア

小中学生 49人（うち関西から7人）が12日間、ウラジオストク、ハバロフスク、ウスリースクに分かれてホームステイを体験。

### ◆台湾

小学5年生から中学3年生の81人（うち韓国から10人、関西から6人）が11日間、6都市に分かれてホームステイを体験。関西からの参加者は南投に滞在。

### ◆韓国

小学5年生から中学3年生の33人（うち関西から5人）が12日間、ソウル、天安、光州、大邱、晋州、釜山に分かれてホームステイを体験。毎年、初めて家族と離れて海外を体験する小学5年生が多数参加している。

### ◆上海キャンプ

中国2番目の大きさを誇る太湖畔にある太湖大学堂が主催する夏の野外キャンプに大学生29人（うち関西から7人）が参加。今年で第11回目を迎え、参加者は自然の中でいかだ作りやカンフーを楽しみ、日本文化の紹介を通して現地の方と交流した。

## 海外交流プログラム参加者の声（昨年）

◆いろいろな韓国人に会って日本とのちがいはやっていると、町の風景がわかった。韓国は日本と時間が1時間ちがったり、1000円は10000ウォンなのもわかった。（小学5年生／韓国・ソウル）

◆ホストが言葉を分かってくれなかったら、ジェスチャーや、英語をつかって言うと分かってくれてうれしかった。（小学5年生／ロシア・ハバロフスク）

◆ホームステイは自分で楽しくするものだ実感した。自分からホストファミリーに話しかける。自分がアメリカでやりたいことを自分で言わなければいけない。（中学1年生／アメリカ・カリフォルニア）

### ■一般財団法人 言語交流研究所

1981年10月、多言語活動の提唱者である榊原陽氏が設立。以来、「ことばと人間」を研究テーマに、多言語の自然習得及び多国間交流の実践を通して、言語と人間の科学的探究を進め、国際間の理解と人類の共生に寄与することを目的とした活動を行っている。2013年1月に一般財団法人に移行、2018年10月に設立37周年を迎える。

### ■ヒッポファミリークラブ（会員制）

一般財団法人 言語交流研究所が運営する「ヒッポファミリークラブ」（会員制）は、「多言語の自然習得活動」、「国際交流活動」、「研究・開発活動」の3つを柱とし、家族や地域の会員と共に、様々な国や地域のことばを自然に身につけ、様々な人に出会い、共に育つことのできる環境づくりに取り組んでいる。2018年8月時点、全国約700カ所の活動場所に約20,000名のメンバーが所属し、日本国内だけでなく海外（アメリカ、メキシコ、韓国）にも活動が広がっている。

### ■オフィシャルサイト

<http://www.lexhippo.gr.jp/>

### 【報道関係お問い合わせ先】

一般財団法人 言語交流研究所・ヒッポファミリークラブ 広報担当 TEL:03-5467-7041